

秩父農林振興センター管内

ふりがな	ふりたなかのちいきしげんをほぜんするかい
活動組織名	布里田中の地域資源を保全する会
ふりがな	ちちぶしもよしだ
所在地	秩父市下吉田

実施した特色ある活動

土地改良事業の終了後、2002年6月に田畑の法面に景観形成の為、センチピードグラス種子の播種作業を行いました。南向き以外の生育のまばらが目立ち、雑草に負ける箇所が増えたので、今回は、定着しやすいセンチピードグラスのセル苗に着目、約21,000本を、13アールの法面に等間隔で植栽しました。

ホウネンエビやカブトエビに関しては、東京農業大学と連帯し、生息状況の調査・生息環境の保全を目的として取り組んでいます。

本年は新たに、ホタルの住める環境づくりにも取り組みました。ホタルについての勉強会、水路の調査、石灰石の投入による水質の改善、ホタルの止まり木にヤナギが良い事を知り、白露錦というヤナギを40本購入し植栽しました。このヤナギは、新芽が淡緑色からピンク、白色へ変化し、やがて白班入りになるのが特徴です。昼間はヤナギの景観を觀賞し、夜はホタルの觀賞とダブル効果が期待出来ます。

このように当地域では、景観形成と環境保全などに力を入れて活動しています。



(法面にセンチピード)



(ホウネンエビ、)



(水路に石灰石投入)

今後の活動について

本事業を通し、事業計画は元より、この地域全体が特色ある景観形成と、環境保全の更なる維持向上を図る。

尚、次年度は、ホタルの成虫を捕獲し産卵させて、幼虫を本年石灰石を投入した水路へ放流する予定である。

【協定の対象となる資源の状況】

水田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
2.1 ha	11.7 ha	0 ha	600 m	400 m	300 m	1 箇所	2,500 m

【活動組織の構成員】

農業者 :	28 人	主な構成団体名: 布里田中営農組合、布里田中水利組合、 布里田中区、ホウネンエビを守る会、東京農業大学
非農業者 :	3 団体	